

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: どりいむくらぶ	種別: 放課後児童クラブ
代表者氏名: 黒田信行	定員(利用人数): 83(67)名
所在地: 〒350-0158 埼玉県比企郡川島町伊草232-2	

③総評

◇特に評価の高い点

(1)【ワーク・ライフ・バランスへの配慮】

16 有給休暇は計画的に取得して貰う様、働き掛けており、基本的には全てを消化する事を推奨しています。シフト作成時にはかなり職員の希望に配慮した計画を策定する事と合わせ、フレックスタイム制を導入しコアタイム以外は自由な出退勤が出来る仕組となっており、ワーク・ライフ・バランスに配慮した体制となっています。物価対策として今回、子ども手当の追加付与が決まりました。

(2)【子ども同士の関係性】

A7 何時でも何処でも子供達は遊びを工夫して考え出します。その事を妨げない様に配慮しています。子どもの喧嘩は仕方がない事。只、自分が間違っと思ったら素直に謝れる様、支援しています。相手がイヤがっている事をするのはいじめ、いじりでもいじめに通ずると教えています。いじめの場合は学校で同様な事が起きている可能性があるので、学校と連携する様にしています。

(3)【設備・備品の対応】

A1 備品や遊具の対応として、空気清浄機や加湿器・ホットカーペットの設置、遊具としてドッチボールや一輪車を追加して対応しています。図書は図書館より月1回、入替えをして貰っています。年齢に応じた遊びに合わせた場所と環境を整えています。静養室や勉強室の設置等、部屋ごとに機能を決めて子どもが過ごせる様、支援しています。

(4)【学校との連携】

A17 子どもの生活の連続性を保障する為の学校との情報交換や情報共有を日常的に図っています。毎日の子どもの下校時刻や学校の行事等の予定に付いて、学校と情報交換し連携しています。学校からの来所経路に付いては、先生が監視に立っていてくれており、帰宅時は必ず保護者の迎えがあり来る迄返さないルールなので、来所・帰宅時の問題はありません。学校とは個人情報の扱いに配慮した上で、子どもに関する情報を提供したり情報を得たりしています。

◇特にコメントを要する点

(1)【理念・基本方針等】

1/5 子どもの人権の尊重や目指すべき方向性を内外に示し、施設の目的や存在意義・使命や役割等を明確にした理念、子どもに対する姿勢や地域との関わり方、或いは組織が持つ機能を具体的に示し職員の行動規範となる様に定めた基本方針。これらが曖昧になっているが故に、この前段としてこの施設が何を目指しているのかを表す為に策定された中期計画との乖離が明らかになっているのではないのでしょうか。理念・基本方針は全ての支援の根幹となる内容であり、なくてはならないと考えられますので、この策定が喫緊の課題であると思われます。

(2)【事業計画】

6 年度の事業計画の認識が行事計画と混同されており、3～5年後を想定しビジョンと重点課題を掲げた中期計画とは関係のない内容となっています。事業計画として年度内に何を改善するのか、改善の為にPDCAの展開がされておらず、評価・見直し出来る具体的な内容になっていません。

(3)【感染症対策】

38 感染症の予防や発生時の対応等のマニュアルは策定されていない為、管理体制が不明確になっています。今後、子供達を感染症から守り安全・安心が得られる様、予防・対応マニュアルの策定と管理体制の整備が急がれます。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

学童保育の第三者評価は評価として初めてとお伺いしました。我々も初めての事で課題としては多く有る様に思います。今後どう生かせるかを保護者様と地域に課題として学童に生かせるよう、改善をつなげていければと考えています。
 今後も第三者評価をお願いできればと思います。
 ありがとうございました。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙